

教 員 個 人 調 書

注意事項

履 歴 書			
フリガナ	生年月日 (年齢)		(満 歳)
氏 名			
現住所			
学 歴			
年 月	事 項		
	<ul style="list-style-type: none"> 大学、高専又はこれらと同等以上の学校以上の学歴のすべて記載(入学時から記載) それ以外は最終学歴を記載 博士課程においては、所定の単位を取得し博士の学位を授与されないまま退学した場合は「博士課程単位取得後退学」と記載 ○○大学 大学院 ○○研究科 博士課程 ○○専攻 博士課程単位取得後退学 学位については、付記された専攻分野の名称と学位論文の題目を記載 ○○大学 大学院 ○○研究科 修士課程 ○○専攻 修了 (○○修士) 「 学位論文の題目 」 医師、歯科医師、薬剤師、看護師、教員等の資格も記載。この場合、登録番号を併記する 外国の資格は正確に記載するとともに、その資格の内容を日本語で併記すること 学生としての外国の大学や研究機関等への留学歴も記載 外国の大学等の経歴を記載する場合は、大学等の名称や学位等はアルファベットとカタカナを併記し、国名を必ず記載すること。職歴にあっても同様に扱うこと。 		
職 歴			
年 月	事 項		
	<ul style="list-style-type: none"> すべての職歴(自営業、主婦、無職等を含む)を記載し、職名、地位等についても明記する 各職歴の在任期間を明確にし、現職については(現在に至る)と記載 ○○病院 院長 (平成○○年○月まで) △△病院 院長 (現在に至る) 研究者としての外国の大学や研究機関等への留学歴も記載 過去に教員組織審査において教員の資格があると認められた場合には、当該審査に係る時期、大学の名称、職位及び担当授業科目の名称(大学院にあっては、判定結果を含む)を記載 また高専にいても同じ 大学教員の職歴は主な担当授業科目を併記 		

教 員 個 人 調 書

記載例

履 歴 書			
フリガナ	へいせい タロウ	生年月日 (年齢)	昭和40年10月1日生 (満45歳)
氏 名	平成 太郎		
現住所	〒530-0057 大阪府大阪市北区曽根崎2-2-1-701		
学 歴			
年 月	事 項		
昭和58年4月	宝塚医療大学 保健医療学部 ○○学科 入学		
昭和62年3月	宝塚医療大学 保健医療学部 ○○学科 卒業 (○○学士)		
昭和62年4月	○○師免許取得 (登録番号 第000000号)		
昭和62年4月	宝塚医療大学 大学院 ○○研究科 ○○専攻 修士課程 入学		
平成1年3月	宝塚医療大学 大学院 ○○研究科 ○○専攻 修士課程 修了 (○○修士) 学位論文題目「○○○○○○○○○○○○○○○○○○」		
平成1年4月	宝塚医療大学 大学院 ○○研究科 ○○専攻 博士課程 入学		
平成4年3月	宝塚医療大学 大学院 ○○研究科 ○○専攻 博士課程 博士課程単位取得後退学		
平成4年3月	○○免許取得 (登録番号 第000000号)		
平成10年3月	○○博士(○○○大学)取得 学位論文題目「○○○○○○○○○○○○○○○○○○」		
職 歴			
年 月	事 項		
平成4年4月	○○大学 ○○学部 講師 (○○概論、○○学 担当) (平成9年3月まで)		
平成9年4月	○○大学 ○○学部 准教授 (○○、○○論 担当) (平成16年3月まで)		
平成16年4月	△△大学 △△学部 教授 (△△△、△△学、△△△論 担当) (平成20年3月)		
平成20年4月	△△大学 大学院 △△研究科 △△専攻 教授 (△△特論、△△演習、△研究 担当) (現在に至る)		
【前審査】	文部科学省 大学設置・学校法人審議会 教員資格審査 判定結果		
平成17年10月	△△大学 △△学部 教授 (△△△、△△学、△△△論 担当)		
平成19年10月	△△大学 大学院 △△研究科 △△専攻 教授 M ○合 (△△特論、△△演習、△研究 担当)		

学 会 及 び 社 会 に お け る 活 動 等			
現在所属している学会		・申請時に所属している学会の名称を記載	
年 月	事 項		
	<ul style="list-style-type: none"> ・学会及び社会における活動等のうち、専攻や研究分野に関連する事項を記載 ・教育研究上の業績を有する場合、その内容を具体的に記載 ・教育研究上の業績を有する場合、その内容を具体的に記載 		
賞 罰			
年 月	事 項		
	・学会や出版社からの表彰や職務上の表彰や懲戒処分、研究費の不正受給に係る処分等を記載		
現 在 の 職 務 の 状 況			
勤 務 先	職 名	学部等又は所属 部局の名称	勤 務 状 況
	職名のない場合は「-」		<ul style="list-style-type: none"> ・申請時における職務の状況を記載 ・教員の場合は担当授業科目を記載
開 設 後 の 職 務 の 状 況			
勤 務 先 名	職 名	学部等又は所属 部局の名称	勤 務 状 況
			<ul style="list-style-type: none"> ・選任教員として就任以降に当該大学以外の職に従事する場合記載する ・常勤・非常勤を問わず、定期的に従事する職はすべて記載 ・他大学等の兼任教員の場合は勤務先に大学名、職名に兼任、学部等…に学部学科名（全学共通の場合などは適宜分かるように）勤務状況は週当たりの勤務日数を記載 ・大学以外の業務の場合は、職に応じて実態が分かるように記載 ・名誉職などの場合で、定期的な勤務のない場合は記載しない ・勤務実態のある業務については、記載漏れのないように注意
上記のとおり相違ありません。			
令和 年 月 日			
氏名 本人の自署 印			

学 会 及 び 社 会 に お け る 活 動 等			
現在所属している学会		〇〇学会、△学会	
年 月	事 項		
昭和 62 年 4 月	××学会 会員 （平成 4 年 3 月まで）		
平成 1 年 4 月	〇〇学会 会員 （現在に至る）		
平成 4 年 3 月	△学会 会員 （現在に至る）		
賞 罰			
年 月	事 項		
平成 18 年 10 月	〇〇学会 学会賞 受賞		
現 在 の 職 務 の 状 況			
勤 務 先	職 名	学部等又は所属 部局の名称	勤 務 状 況
△△大学	教授	大学院 △△研究科 △△専攻	△△特論、△△演習、△研究
開 設 後 の 職 務 の 状 況			
勤 務 先 名	職 名	学部等又は所属 部局の名称	勤 務 状 況
上記のとおり相違ありません。			
令和 年 月 日			
氏名 本人の自署 印			

様式第4号(その2)

教 育 研 究 業 績 書		
令和 年 月 日 氏名 本人の自署 印		
研 究 分 野	研 究 内 容 の キ ー ワ ー ド	
・ 科研費の「系・分野・分科・細目表」の 分科レベルの名称を用いて3つ以内 ・ 表にない場合は適宜記載	・ 同表の細目を参考に5つ以内。ない場合は適宜記載	
教 育 上 の 能 力 に 関 す る 事 項		
事 項	年 月 日	概 要
・ 事項には各区分に該当する担当予定授業科目に関連する教育上の能力及び職務上の実績に関する事項を過去から現在 までを簡潔に記載 ・ 年月日には当該事項に係る実施期間、発表時期、従事期間等を記載 ・ 概要には当該事項に係る内容の概要のほか、当該活動における地位、役割、成果等を記載		
1 教育方法の実践例		
・ 授業外における学習を促進する取り組み、授業内容のインターネット上での公開等 ・ 研修所等の教育機関における教育経験 ・ 大学や専門学校等での授業などで実践してきた内容について記載		
2 作成した教科書、教材		
・ 授業や研修指導等で使用する著書、教材、配布資料等		
3 教育上の能力に関する大学等の 評価		
・ 採用決定の際等における評価内容 ・ 各大学における自己点検・評価での評価結果 ・ 学生による授業評価、教員による相互評価等の結果		
4 実務の経験を有する者について の特記事項		
・ 大学から受け入れた実習生等に対する指導 ・ 日本薬剤師センター等の職能団体の依頼による研修指導等 ・ 企業提携・研究開発等の専門的な実務に関する教育・研修 ・ 大学の公開講座や社会教育講座における講師、シンポジウムにおける講演等		
5 その他		
・ 大学教育に関する団体等における活動、教育実績に対する表彰等 ・ 国家試験問題の作成等		

教 育 研 究 業 績 書		
令和 年 月 日 氏名 本人の自署 印		
研 究 分 野	研 究 内 容 の キ ー ワ ー ド	
○○○、○○○、○○○	○○○、○○○、○○○、○○○、○○○	
教 育 上 の 能 力 に 関 す る 事 項		
事 項	年 月 日	概 要
1 教育方法の実践例 △△大学 △△学部においての○○ についての指導	平成16年4月～ 平成20年3月	○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○ ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○ ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○ ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○ ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○ ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○ ○○
2 作成した教科書、教材		
3 教育上の能力に関する大学等の 評価		
4 実務の経験を有する者について の特記事項		
5 その他		

職務上の実績に関する事項		
事項	年月日	概要
1 資格、免許 ・担当予定授業科目に関連するもの		・登録番号も記載すること
2 特許等 ・特許，実用新案等で担当予定授業科目に関連するもの		
3 実務の経験を有する者についての特記事項		
<ul style="list-style-type: none"> ・ 大学との共同研究 ・ 各種審議会・行政委員会，各種ADR等の委員 ・ 行政機関における調査官等 ・ 研究会・ワークショップ等での報告や症例発表 ・ 調査研究，留学，海外事情調査等 ・ 上記を裏付ける報告書，手引き書，マニュアル，雑誌等 ・ 病院や治療院等での従事内容を具体的に記載 		
4 その他		
<ul style="list-style-type: none"> ・ 職能団体等からの実務家としての卓越性に関する評価・推薦等 ・ 論文の引用実績等 		

職務上の実績に関する事項		
事項	年月日	概要
1 資格、免許 ○ ○ 師 免 許 ○ ○ ○ 免 許	昭和 62 年 4 月 1 日 平成 4 年 3 月 31 日	(登録番号 第 000000 号) (登録番号 第 000000 号)
2 特許等		
3 実務の経験を有する者についての特記事項		
4 その他		

